

(ここを折ってください・やまおり)

3994190

料金受取人払郵便

駒ヶ根局
承認

87

差出有効期間
令和8年5月
31日まで
切手不要

(受取人)

駒ヶ根市赤須町20番1号

駒ヶ根市長 伊藤 祐三 行

(ここを折ってください・やまおり)

裏面にのりを付けてください

市長への手紙

市長への手紙は、市民の皆さんからさまざまなアイデアをお聞きし、市政に反映していくものです。皆さんのアイデアをお寄せください。

原則1カ月以内に回答

いただいた提案などで返事が必要なものについては、調査など時間を要するものを除き、市役所へ到着後、受け付けたのち原則1カ月以内に返事をします。なお、内容等によりお時間をいただく場合があります。

ホームページなどで公開

いただいた提案などは、氏名などの個人情報をお伏せした上で、公開させていただく場合があります。

送付方法

13、14ページを切り取って、三つ折り後に必要な部分にのり付けし、切手を貼らずにポストへ投函する^{どうかん}か、市役所市民ホールにある意見箱へ入れてください。

市長への手紙

(ここを折ってください・やまおり)

◆過去に皆さまからいただいた要望と市の回答を紹介します。

【子育て環境に関する質問】

保育園児を持つ親です。駒ヶ根市では、保育園や病児保育、ファミリー・サポーターなどが利用しやすく助かっていますが、小学校の放課後の過ごし方について不安があります。子ども交流センターは利用する児童が多いと聞いており、ただ過ぎずだけの場所になってしまっているのではないかと心配です。放課後も、子どもたちがさまざまな経験を積めるような環境を望んでいます。

【回答】

市の子ども交流センターは4カ所、こどもクラブは2カ所あり、保護者が就労等で昼間ご家庭にいない場合に、児童が安心して過ごせる居場所として、多くの子どもたちを受け入れています。子どもの人数により職員の配置を検討し、各施設では季節ごとのお楽しみ会や映画鑑賞、工作、運動遊びなど、さまざまな活動を企画しています。ただ過ぎずだけの場ではなく、子どもたちが多様な体験を楽しめるよう、工夫を凝らして取り組んでいます。

(子ども課・子育て支援係)

(ここを折ってください・やまおり)



市政へのアイデアをお聞かせください

※楷書^{かいしよ}でわかりやすくお書きください。

ご住所	〒				
お名前			年 齢	10代以下 40代 60代	20代 50代 70代以上
回答	要 ・ 不要		※どちらかを丸印で囲んでください。 不要に丸をしているもの、丸印がないものには回答いたしません。		

匿名の場合は回答できません。

また、個人への誹謗中傷、個人的な要望などはご遠慮ください。

ここにのりを付けて貼ってください

ここにのりを付けて貼ってください

※書ききれない場合には、別の紙に書いて同封してください。